



“積極進取！”



～待ちに待った入学式！始業式！！～

5月21日(木)入学式が無事終了しました。新入生、保護者の皆さまにとっては参加人数の分散及び制限、規模縮小、動画配信等での入学式となりましたが、現段階の学校で出来る限りのことを考えて行いました。どうかご理解いただきたいと思います。

新たに入学する生徒のみなさんは400名です。人生最初の大きな壁を乗り越え、新しいステージのスタートラインに立ちました。本来ならばこの時期は、新入生歓迎球技大会や遠足等を終え、クラスによりやく慣れ始めた頃になります。しかし、現在はそのような状況ではなく、新しい環境で不安などでいっぱいのご様子。でも心配はいりません。これから始まる那覇高校の生活はきっとみなさんにとってステキな3年間になることを約束します。私をはじめ、先生方、在校生が新入生のみなさんをしっかり支えてまいります。



22日(金)は2年生、3年生の始業式を行いました。今回の始業式は入学式同様、参加人数の分散、規模縮小、動画配信となりました。生徒のみなさんにとっても淋しい思いをさせてしまいましたが、どうかご理解いただきたいと思います。

2年生は入学して1年と約2ヶ月が過ぎました。たぶん“あっという間”に2年生になったという感じではないでしょうか。でも、2年生はもっと早く過ぎていきますよ。充実した1年になりますようお願いしています。

3年生はいよいよ最終学年です。コロナの影響で先行きが見えず不安だらけだと思います。この状況の中にあっても自分の立ち位置をしっかりキープする必要があります。社会情勢はまだまだ安定とまでは言えませんが、今できることをしっかりやってみましょう。みんなで力を合わせれば何とかなります。 校長

～最高の登校日！～

沖縄の新型コロナウイルス感染者が12日連続0となった翌日の13日(水)に3年生の登校日、14日2年生、15日(金)新1年生の登校日を設定しました。

久しぶりに生徒の顔を見て感じたことは“みんな色白になったな”ということと“ちょっとポッチャリになった”逆に“痩せすぎじゃないか”という生徒もいました。みんなそれぞれ“STAY HOME”を心がけ、自粛した成果だと感じました。

その間、学校では休校中の課題作成、学校再開に向けた健康観察の在り方、ライブ配信授業の研究・検討、20名での分散授業の在り方及び消毒の在り方など、これまでに経験したことのない事態にどのように対応していくか先生方の頭を悩ませていました。

しかし、久しぶりに生徒の明るい笑顔を見ると心の底からうれしさが込み上げ、エネルギーを得られたような気がしました。これから徐々に普段通りの学校生活が始まります。みんなで力を合わせ頑張りましょう。 校長

*** 校長雑感 ***

髪の毛が薄い(ハゲではない!)うえに白髪も増えた。「もしかしたら黒に染めればフサフサに見えるかも」と淡い期待をして、ゴールデンウィークに黒染めしてみた。「結構うまくいったな」と結果にとっても満足していた。ところが家族は誰も気付かず、おまけに学校で先生方に会っても誰も何も言ってくれなかった。「世の中思い通りにいかないな」と今更ながら悟った。

〜〜 時の言葉 〜



「今、練習ができないという人は完全なるいい訳で、練習は絶対にできるはず。きつい練習を今だからこそすべき。(部活が)再開するときは必ず来る。(中略)家庭環境も違うし、個人差があるので全員に良い自主練習はない。しかし極端な話、誰もがトレーニングの量をこなせばいい。例えば素振りを千回するのに4時間半かかる。腕、足の感覚がなくなるまでやる。やる人はうまくなるし、やらない人はうまくならない」(山川穂高)

沖縄の子供たちへ山川選手からのメッセージです。「練習」を「勉強」に置き換えても通じるような言葉に感じます。 校長

～ 3密回避は継続！～

緊急事態宣言が解除され、何となく気が緩んできた感じがしますが、第2波、第3波が来ることを想定して行動する必要があります。

全国総体、全国高校野球も中止となりましたが、何らかの形で県大会は実施の方向で検討されているようです。しかし、いずれにしても3密は極力避けながらの実施になります。長い休業期間で体力的にもこれまで通りというわけにはいきません。ケガ等を避けるためにもそれ相応の準備が必要になります。

とにもかくにも、細心の注意を払いつつ、今後の学校生活及び部活動等への対応が必要であると考えます。「和衷協同」精神で。校長